

令和2年11月

講習会・セミナーのご案内
 一般財団法人日本建築センター
 The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術セミナー

実験演習

構造

新・技術セミナー「風による最近の建物被害をイメージして耐風設計及び耐風性検証法の先端技術を学ぼう！」

耐風設計の手順、風力係数、外装材・低層・大スパン・高層建築・塔状構造物・免震建物の耐風設計、風洞実験、数値流体解析（CFD）の利用に関する最新の情報を1日で解説するセミナーです。

■セミナーの概要

本セミナーは、耐風設計に関する経験が豊富な専門家である講師陣により構成したもので、「風による最近の建物被害等をイメージしながら耐風設計に取り組むことの重要性」について、講義や事例等の紹介を通して学んでいただくものです。

講義では、11テーマにわたる各耐風設計上の重要事項を専門家講師より解説します。是非ご受講下さい。

■新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて開催します。詳細は下記QRコードからご覧下さい。

主な安全対策の概要

- ・体温測定と健康状態の確認
- ・手洗い・うがい・手指消毒
- ・マスクの着用
- ・消毒、清掃及び換気の強化
- ・座席の指定
- ・ソーシャルディスタンスの確保



（QRコード）

■本セミナーで取上げる耐風設計上のポイント（順不同）

- ◆外装材の耐風設計の重要性（風被害の大半は外装材被害であり、全体被害にも発展する）
- ◆風力係数の設定上の注意事項（基準法と荷重指針の違い、建物形状が異形の場合の対応、建物本体と付設物の区分地形の影響の考慮方法）
- ◆低層・大スパンから高層まで規模別の耐風設計の注意
- ◆塔状構造物、免震建物の耐風設計の注意
- ◆建築物の付設物（太陽光パネル等）の耐風対策
- ◆風洞実験、数値流体解析（CFD）を利用の際の注意

■オリジナルの講義資料（非売品）

・各講義のプレゼンスライドをただ束ねたものではなく、テキストスタイルで、セミナー後も、読み返したり、復習できる仕様のものです。

主催 一般財団法人 日本建築センター

※本セミナーは、（一社）日本建築構造技術者協会（JSCA）の建築構造士登録更新のための評価対象講習会（予定）です。詳細は、JSCAのHPを参照して下さい。

開催日	開催地	会場	定員
令和2年11月27日（金）	東京	浜離宮建設プラザ/10階大会議室 東京都中央区築地5-5-12	60名

時間（予定）	内容（予定）	講師（敬称略）
9:30 ~ 10:10	1. 風圧力による建物の被害事例	奥田泰雄 建築研究所
10:10 ~ 10:50	2. 耐風設計の手順と要点	田村幸雄 東京工芸大学
10:50 ~ 11:00	休憩	
11:00 ~ 11:20	3. 風力係数	河井宏允 東京電機大学
11:20 ~ 12:00	4. 外装材等の耐風設計	中村 修 風工学研究所
12:00 ~ 13:00	昼休憩	
13:00 ~ 13:40	5. 低層建物・大スパン建物の耐風設計	植松 康 東北大学
13:40 ~ 14:20	6. 高層建物の耐風設計	吉江慶祐 日建設計
14:20 ~ 14:35	休憩	
14:35 ~ 15:15	7. 塔状構造物の耐風設計	杉山真人 三菱重工業
15:15 ~ 15:55	8. 免震建物の耐風設計	安井八紀 泉創建エンジニアリング
15:55 ~ 16:10	休憩	
16:10 ~ 16:50	9. 建築物の付設物の耐風設計（太陽光パネル含む）	中村 修 上掲
16:50 ~ 17:10	10. 耐風設計における風洞実験の利用	勝村 章 風工学研究所
17:10 ~ 17:30	11. 耐風設計における数値流体解析（CFD）の利用	片岡浩人 大林組

※プログラムは休憩を含みます。都合により講師・プログラム内容等が変更になる場合があります。

受講料（税込）		備考
一般	26,000 円	オリジナルの講義資料を当日配付します。
情報交流会 正会員	20,800 円	

※裏面のご入金方法をご確認の上、お申し込み下さい。

▲▲講習会申込書▲▲FAX : 03-5281-2828

耐風設計+20200709 (裏)

お申し込み手順・ご注意

講習会WEBサイト <https://www.bcj.or.jp/seminar/>

1	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて講習会を開催致します。当財団の講習会WEBサイトからご確認の上、本申込書をFAXいただくか、講習会WEBサイトよりお申し込み下さい。定員に達し次第、受付を終了致します。右のQRコードからも申し込みできます。</p> 	3	<p>【参加証】をFAXで送付致しますので、当日受付にご提出下さい。</p>
2	<p>コロナウイルス感染症の今後の状況により、中止又は延期となる可能性がありますので、【請求書】は、受講後に集金代行会社より「1申し込みにつき1枚」発行・郵送致します。請求書記載の期限内にお支払い下さい。なお、「複数の請求にかかる代金を一括してご入金される場合」や「申込内容を訂正される場合」は、事前に下記問合せ先にご連絡下さい。</p>	4	<p>講習会の中止等のお知らせは、講習会WEBサイトに掲示しますので、事前にご確認下さい。主催者側の都合により講習会が中止となった場合及びお客様が体調不良等により事前にキャンセルのご連絡をされた場合は、請求書は送付致しません。</p>

◆問い合わせ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL : 03-5283-0477

新・技術セミナー「風による最近の建物被害をイメージして耐風設計及び耐風性検証法の先端技術を学ぼう！」

参加会場をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼			▼決済方法をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼			
令和2年11月27日 (金)	東京		銀行振込 <small>振込手数料はご負担下さい</small>	コンビニ決済 <small>振込手数料は不要です</small>	ゆうちょ振替 <small>振込手数料は不要です</small>	
受講料 (税込)			▼ 該当する金額欄に○印を記入して下さい			
費用	一般	26,000 円		●上記「お申し込み手順・ご注意」をご一読下さい		
	情報交流会 正会員	20,800 円				
参加者氏名 (フリガナ)			情報交流会 正会員番号	(正会員の方で料金の割引(正会員価格の適用)をご希望の方は、必ずご記入下さい。ご記入がない場合は、割引になりません。)		
勤務先名 (請求書宛名)			部署名・役職名			
請求書送付先 (〒 -) 都道府県			申込担当者部署名・氏名 (参加者と同じ場合は記入不要です) 部署名: 氏名:			
参加者情報	電話番号 (勤務先等の日中に連絡がとれる番号をご記入下さい)			FAX番号 (こちらに参加証をお送りします)		
	◆業種について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 建設業 2. 設計事務所 3. 指定確認検査機関 4. 行政庁 5. 不動産業 6. 住宅メーカー・工務店 7. その他					
	◆担当業務について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 意匠 2. 構造 3. 設備 4. その他					
	◆業務対象建築物の構造種別 (主なもの) について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. RC造 2. S造 3. 木造 4. その他					
	◆担当業務経験年数について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上20年未満 6. 20年以上					
	◆建築関連資格について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士 4. 構造設計一級建築士 5. 設備設計一級建築士 6. 建築設備士 7. 該当なし					
	◆講習内容に関する予備知識・経験について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 初心者 2. 内容は概ね理解している 3. 業務等で使用している					
◆受講理由について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 知識を深めるため 2. 会社の指示・社外研修 3. その他						

個人情報について

お預かりした個人情報は、本セミナーの受付、運営及び当財団のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。請求書発送等の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。